

G

GOVERNOR's

Monthly Letter



Rotary
International
District 2800
2013-2014

ガバナー月信

2013
August

8
vol.2



まつりの日



District Governor

2800
2013-2014

国際ロータリー第2800地区【2013-2014年度】

ガバナー 新関 彌一郎 RI会長 ロン D. バートン
RI理事 松宮 剛 RI理事 北 清治



奉仕を とにかく

7月1日の東京でのガバナー会を皮切りに、2013-2014年度が始まりました。

2800地区内でも「公式訪問」がスタート。7月は12クラブ、8月は14クラブと、10月23日まで地区内の全クラブを訪問させて頂きます。志田地区幹事と二人の「山形道・五十一次」の珍道中が始まったのです。

今は、7月半ばで、公式訪問第2週が終わったところです。若干の緊張と不安を持ちながらのスタートでしたが、予想以上の皆さんの温かい歓迎のお陰で、少し、思うようにお話をすることが出来始めたかなと感じております。

まだ、7クラブを終えたところでありますが、お話を聞けば、それぞれのクラブの特徴を生かした活発な活動がこちらにビシビシと伝わってきて、とても感動を覚えています。個々のクラブには、国際ロータリーの枠の中で、はみ出すことのないように気を付けてさえ頂ければ、自由に楽しく思い切ったロータリークラブ活動をして頂いて良いのではないかと考えております。

また、ガバナー補佐の皆さんのお気遣いで、公式訪問とともに、地域の首長への表敬訪問もさせて頂いております。そこで、私が、真っ先に申し上げることは、今年度の「東日本大震災被災者支援活動」についてであります。

震災以後、これまで2年間は、被災地へ向けての支援でありましたが、今年度は、山形県に避難をして来ている方々へ何らかの形で支援の手を差し伸べることが出来ればと考えています。これからそれぞれのクラブが、クラブ単位で、もしくは市町村単位で、ブロック単位で社会奉仕委員会を中心に支援の活動をしていかなければならないと考えています。自分たちの出来る範囲でいいのです。様々な行事・イベントを考えているのであれば、そこへ地域の避難されている方々をお招きするよう考えて頂きたいのです。

お招きするといっても、その方々のお住まいは個人情報などの枠の中でなかなかわかりません。ここでお願いをしたのは、首長の力で、行政で把握している避難者の方々へ、お知らせをするお手伝いをして頂きたいということです。

首長の皆さんはさすがで、こちらの考えをご理解して頂き、早速、その場に担当課長を呼び、協力

実践。 行動しましょう。

2013-2014年度 ガバナー 新関彌一郎

体制を作るよう指示をしてくれました。大変ありがたいことだと感謝を申し上げるところです。

今後は、クラブ会長、社会奉仕委員長、そして、ブロックのガバナー補佐の皆さんと共に、その期待に応えるべく、有効な企画を立てて、実行に移せるようご努力を頂きたいと思っております。地区と致しましても、そのような事業には十分な補助をさせて頂きたいと考えております。

また、今年度は地区内27クラブが「R財団地区補助金」を活用して地元を中心とした社会奉仕事業を行います。これまでの4倍近い数のクラブが、各地域で奉仕活動を行うこととなります。まさに、「奉仕を実践し、夢を未来に届けよう」という地区目標が実行されるわけです。行動しましょう。奉仕を実践しましょう。そして、皆さんと共に明るい地域を作り、夢を未来に届けましょう。

最後に、8月は「会員増強月間」です。「一人がひとり」運動の願いを、後日、会員増強委員会（清野義勝委員長）から発信致しますので、ご理解の上、ご協力をよろしくお願いいたします。



2013-2014年度
国際ロータリー
第2800地区

ガバナー
にいぜき やいちろう
新関 彌一郎

生年月日 1943年10月5日
住所 〒994-0033 天童市三日町2-5-3
電話 023 (653) 2124
FAX 023 (653) 1221
所属クラブ 天童東ロータリークラブ

現職 株式会社たちばなや薬局 代表取締役会長

学歴 1963 県立山形東高等学校卒業
1967 東京薬科大学薬学科卒業

職歴 1967~1970 株式会社マルサン
1970~ 株式会社たちばなや薬局
1992~2010 株式会社たちばなや薬局代表取締役
1994~2002 株式会社ネオセイユウ(Jovy)取締役

職歴 1995~2003 株式会社日邦薬品工業取締役
1995~2002 有限会社カイエー取締役
1999~2010 株式会社たちば代表取締役就任
2002~ 有限会社カイエー代表取締役
2003~2010 株式会社日邦薬品工業代表取締役
2010~ 株式会社たちばなや薬局代表取締役会長
2011~ 株式会社Jovy監査役就任

その他 2000~ 天童東村山薬剤師会会長
1995~2002 一般社団法人日本薬局協励会理事
2002~2010 一般社団法人日本薬局協励会副会長
2010~ 一般社団法人日本薬局協励会顧問
2011~ 一般社団法人山形県薬剤師会理事

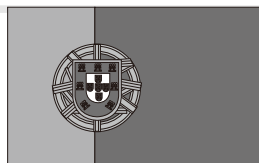
ロータリー歴 1984 天童東ロータリークラブ創設キーマン
1985 天童東ロータリークラブ入会
1986~1987 天童東ロータリークラブ幹事(水戸部秀一会長)
1995~1996 天童東ロータリークラブ会長
2011~2012 第2800地区ガバナー補佐(細谷伸夫ガバナー)
1994・2012 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
2000 第1回米山功労者
2006 第2回米山功労者
2013 ベネファクター
メジャードナー

ポルトガル国際大会に参加して

2013-2014年度

ガバナー ^{にいぜき} 新関 ^{やいちろう} 彌一郎

PORTUGAL



10日後にガバナー年度に入る6月21日、2013国際ロータリー大会の行われるリスボンに向け山形空港を出発しました。フランクフルト乗り換えでリスボンに向かう20時間を超えるJAL機の長旅でしたが、夫婦とも初参加ということで期待の方が大きく、苦痛には感じませんでした。

フランクフルト乗り換えで、ガバナーエレクト仲間18名の最後尾でチェックインした私でしたが、なんと私だけがビジネスクラスシートへ突然変更されるという幸運に恵まれ、降機後、エコノミークラスだった妻に話を聞けば、そのサービスは天と地、他言無用と一人ほくそ笑む幸運な国際大会参加の幕開けになりました。

大会はとてつもない広さの万博会場に本会議場があり、それに並列する会場には「友愛の家」「ワークショップ」「ショッピング」「軽食」などが並び、その中に、地区内クラブから預かった信任状の受付があり、信任状と交換に投票証明のバッジを胸に付けることになっていました。次に大切な同時通訳用のFMラジオもここで求めました。

開会本会議は参加者多数のため午前、午後の2回同じ式典となっており、私たちは午後の部に参加。ポルトガル民族歌謡ファドの独唱に始まり、否が応にも盛り上がったところへ万国旗入場。最終は田中作次RI会長が、参加した日本人が「君が代」を斉唱する中で入場。式典では、田中RI会長のご家族全員お孫さんまで舞台上で紹介され、男の子の可愛い仕草に会場が和み、ホームクラブ八潮（埼玉）RCの会員の応援で盛り上がり、2012-13世界を駆けめぐった労苦に参加者全員のスタンディ

ング拍手の響きで会場は埋め尽くされました。

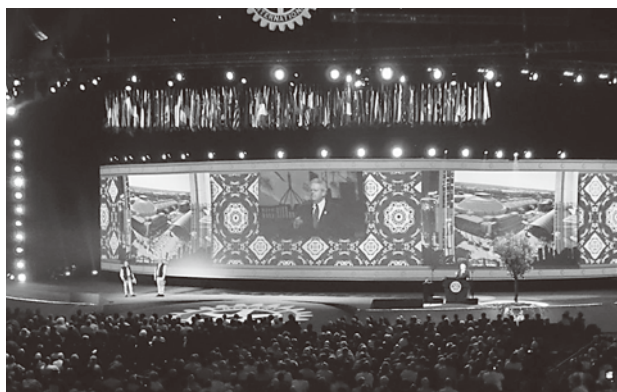
さらに続いたセレモニーの後に、世界的に有名でチケットを手に入れるのが困難と言われる人気ボーカルグループのイル・ディー・ヴオの歌がステージを盛り上げました。

夜には、「ホスピタリティの夕べ」で、港を眺めながら軽食立席パーティー。地元のロータリークラブ主催でロータリアンの民族音楽演奏を聞きながらガバナー仲間と情報交換で初日は終わりました。

翌日から3日に渡る本会議や分科会、そして晩餐会などがあつという間に過ぎ、閉会本会議では、田中作次最終演説やロンDバートンRI会長の演説や家族紹介、そして、各種表彰式、リスボン平和宣言を経て終了。すぐに平和コンサートに移りましたが、そのコンサートを聞くためにリスボンに来たといっても過言ではないくらいの素晴らしいコンサートでした。

翌日、帰路に着いた途端に空港スト決行に巻き込まれました。半日、空港に足止め。翌日に延期したのですが、旅行社は情報がつかめない様子。しかし、2日後の7月1日には第一回ガバナー会（東京）が予定されており、それに出席するために夫婦別便になりました。結局、妻たちは3日後の便となり、予定外のドイツ観光が出来るという不幸中の幸いに恵まれました。

本当に思い出多い国際大会になりました。来年のシドニーが待ち遠しく感じています。紙面の都合上楽しい、余暇でのポルトガル観光は割愛致しました。



2014シドニー国際大会紹介



新関参加風景

ガバナー補佐紹介

第1ブロック



ご挨拶

酒田RC あさい たいち 浅井 多一

「花は惜しまれながら散り、草は嫌われながら生えてくる」・・・花なのか、草なのかは不明ですが、第一ブロックガバナー補佐を拝命し、重責を感じております。

新関ガバナーの地区目標を十分に理解し、4つの重点項目実行の為に、各クラブと共に歩み、ロータリーの価値観を地域社会に広める努力をして参ります。各クラブが効果的に活動出来ます様、地区との連携強化に微力を尽くします。ご協力をよろしく申し上げます。

第3ブロック



ご挨拶

東根中央RC ほんま よしかず 本間 義和

7月に入りガバナー補佐として、これまで3クラブのクラブ協議会へ参加させて頂きました。いずれのロータリークラブの皆さんにも大変に心優しく手厚く迎えて戴き、大変感謝申し上げます。

今年度新関彌一郎ガバナーは、「奉仕を実践し、夢を未来に届けよう」を地区テーマとして掲げられました。重点項目としては奉仕プログラムの活性化、東日本大震災復興支援、小規模クラブの運営、メイクアップの推進、会員増強等があげられ、これらの目標達成の手助けになれますよう、ガバナーと各クラブの間のパイプ役として努めてさせて頂きますので、1年間ご支援ご協力の程宜しくお願い致します。

第2ブロック



「ロータリーの目的」& 「四つのテスト」を 活かそう

鶴岡南RC おんた じろう 恩田 次郎

新関ガバナー年度、第2ブロック、ガバナー補佐を拝命いたしました恩田と申します。今年度は鶴岡南RC創立20周年の節目の年であります。当地ではガバナー補佐を輩出したRCがI.Mを主管し担当する事になっています。当地は毎年I.Mを12月の第1土曜日か第2土曜日に開催してきましたが、今年度は鶴岡南RC20周年事業（式典）を平成25年12月14日（土）に開催する事になり、I.Mの開催を平成26年4月26日（土）に延期することを第2ブロック各RCより理解していただきました事に感謝申し上げます。

さて、「ロータリーの目的」（ロータリー綱領）と「四つのテスト」はロータリーの基本理念と私は思っていますので、今年度も第2ブロックの各RCでは、毎月1回は例会で「ロータリーの目的」の朗唱と「四つのテスト」の唱和を提唱し、ロータリーの理念を探究し自己を磨けばロータリーを活かしていくことができると思います。

この1年間、ロータリーを楽しみ勉強していきますので、これからもご指導、ご協力、ご支援、ご鞭撻をよろしく申し上げます。

第3ブロック



ご挨拶

最上RC いのうえ かずお 井上 和雄

新年度が始まりました。村山ローズRCを皮切りに担当各クラブを訪問しクラブ協議会に出席しました。地区目標の何を伝えればよいのか、どうすればよいのか解らないままの参加です。各クラブの例会の持ち方は多少違いがあります。私なりの解釈をして各クラブに話をしているのですが、ガバナーの言わんとすることを正確に伝えられたかどうか心配です。まもなく公式訪問がやって来ます。新関ガバナーの迷惑にならぬよう努力するつもりです。

第4ブロック



ご挨拶

寒河江RC はやしか げんじゅう 早坂 源重

浅識非才ではありますが「奉仕の機会として知り合いを広めること」の実践になることと思ひ大役をお引き受けしました。

ブロック内クラブでは会員増強や充実した運営や活動に取り組まれており心強く、RIテーマや地区テーマ「奉仕を実践し 未来に夢を届けよう」に沿い、「ロータリーの目的」に向け地区目標が達成できるよう、新関ガバナーのもと、地区とクラブの橋渡し役を務めてまいりますのでよろしくお願い致します。

クラブ奉仕セミナー

7月7日(日) 於：天童ホテル

「地区クラブ奉仕

グループセミナー記」



クラブ奉仕グループ
カウンセラー・PG

塚原 初男

新関彌一郎（天童東）年度最初の事業、表記地区セミナーが、天童ホテルにおいて、地区内全51（前年度52）クラブから計193名もの多数の参加者を得て開催、クラブ奉仕及び職業奉仕の2大奉仕について研鑽を深め合った。

ロータリーの目的（旧綱領）唱和の後、新関Gから、先に野々村政昭（山形）PGが審議委員を務め、3年間に1度開催され、今年度当初より実行されるRI規定審議会の採択内容が、資料に基づいて紹介された。

前年度の全52クラブ中（今年度51クラブ）資料作成現在98%、当日現在100%の回収率に基づくアンケート報告では、坂部登（山形西）委員長よりクラブ管理運営について、高橋寛人（天童西）委員長（代理池田一郎委員・酒田湊）よりロータリー情報について、守屋文夫（酒田スワン）委員長よりクラブ25について、清野義勝（立川）委員長より会員増強について、中川善雄（山形東）委員長より広報について、それぞれ資料に基づいて適切な報告が行なわれた。また、鈴木一作（寒河江）委員長より職業奉仕について資料に基づいて適切な報告が行なわれ、夫々質疑応答が行なわれた（当日配布資料参照）。

代表的クラブの活動事例紹介では、ガバナー事務所と6委員会推薦の（ ）内計12クラブから、クラブ管理運営（新庄、山形西）、ロータリー情報（村山ローズ、米沢中央）、クラブ25（酒田スワン、大江）、会員増強（鶴岡南、山形中央）、広報（山形東、南陽東）、職業奉仕（寒河江、米沢上杉）について、夫々興味深い報告があり、質疑応答が行なわれた。

その後、カウンセラー役の筆者からは「地区委員会委員をもっとクラブのスピーチ役などに活用

して欲しい」、安孫子貞夫PGからは「例会はロータリーを学ぶ大切な機会」等々の講評、新関Gからは謝辞があり、今回は例年に無く発言者の多い盛会なセミナーであった。



「クラブ管理運営委員会」



クラブ管理運営委員会
委員長 坂部 登

先月の地区クラブ奉仕グループセミナーには、塚原パストガバナーをカウンセラーにむかえ、多くの地区会員にご出席をいただき、心より感謝申し上げます。

クラブ管理運営委員会は、クラブ運営のスタートにあたり責務として確認をしなければならない事柄をいくつか申し上げました。

第1に、目標の設定です。会員拡大、四大奉仕事業の計画、ロータリー財団、米山奨学会等具体的な数値目標を立てましょう。第2に効果的な例会運営とプログラムの充実です。第3に会員とのコミュニケーションをはかるために、情報提供・交換の場づくりとして、例会・クラブ会報・ウェブサイト等の活用です。第4に親睦です。例会の親睦プログラム、他クラブの交流、ご家族・ロータリーファミリーとの交流、趣味の会等の開催。第5に出席に対する認識を高める事です。会員の三

クラブ奉仕セミナー

大義務の1つである出席は、メイクを含めた50%以上の出席率。所属クラブには30%以上の出席率。4回連続の欠席をしてはならない事などです。第6にクラブ運営としての収支のバランスとニコニコ・スマイルの運用です。

このような内容を担当するそれぞれの委員会が着実に実行される事が活力あるクラブ運営につながるものと思います。また、この度のセミナーにおいて、アンケートの集計や各クラブの活動報告などクラブ運営に参考になる事項があれば幸いです。

会員増強委員会



会員増強委員会
委員長 清野 義勝

新関ガバナーの年度に入った早々、7月7日に天童ホテルを会場にして、クラブ奉仕グループセミナーが開催されました。第2800地区の会員数は、1,624名（2013年6月末現在）であり、年々減少の傾向にあります。会員の減少原因は、経済環境・中小企業経営者の高齢化・後継者不足など様々な問題があげられますが、これにストップをかけないと組織の存続が危ぶまれます。

セミナー開催の前に52クラブにアンケートを実施し協力して頂きました。①各クラブの会員数に



ついて②会員増強活動の取り組みについて③ロータリーの理解を深めるために行なっている広報以外の取り組みについての3つの項目を設定しました。各クラブともそれぞれ活発な取り組みがなされていてとても参考になりました。地区全体としては、3年前と現在の会員数の推移について増が32名、減が100名で68名の減少であります。

新関ガバナーは、各クラブの会長を先頭に全ての会員が「一人がひとり」を推薦しそれを各ブロックごとにまとめて、誘導する行動を起こしたいとのことであります。そこで会員増強委員会としては、地区の事務所より会員紹介カードを作成していただき、会員増強月間である8月中に51全クラブに配布し協力をお願いする予定であります。

会員同士で切磋琢磨し、自分の品格を高め、地域社会の発展のために何か役に立つ行動を実践していくためにも、みんなで会員増強に汗を流していくことを切にお願いいたします。

職業奉仕委員会



地区職業奉仕委員会
委員長 鈴木 一作

ロータリーにおけるフォーラムは、「基調講演、テーブルディスカッション、テーブル発表が各々30分（合計90分）」というのが一般的なやり方でしょう。すなわち、基調講演の内容を踏まえながら、ロータリアンがテーブル毎に互いの意見を言い合い、それをテーブル毎に発表し合うというものです。

異業種の企業経営者から成るロータリアンは、各々の企業目標や経営手法が違うのは当然です。だからこそ、そこで出される意見は様々であり、しかも理にかなったものばかりです。当然、誰の意見も互いに参考になるであろうし、そこに敬愛や尊敬の念を伴う深い友情も生まれます。まさし

クラブ奉仕セミナー

く、そういうフォーラムはロータリーだからこそ出来ることであって、最もロータリーらしいプログラムと言えるのではないのでしょうか。もちろん、フォーラムでは結論は出しません。理事会は、そこで発表された様々な意見を踏まえながらクラブ運営をしていくことで、より良いクラブを目指していけるのです。

しかし、今回の2800地区アンケート調査では、職業奉仕フォーラムは約6割のクラブが実施していませんでした。また、実施していると回答したクラブでも、職業奉仕に関する卓話だけの場合も少なくありませんでした。会員増強や退会防止が叫ばれている今だからこそ、ロータリーだからこそ出来る、そして最もロータリーらしいプログラムであるフォーラムを、ぜひ実施していきたいものです。フォーラムは、ロータリアンに啓発や親睦をもたらし、クラブには発展をもたらします。一方、各クラブにおける職業奉仕事業は、職場訪問、学生向けの職場体験や職業講話、企業研修会など、どのクラブも工夫をこらしながら実施されていました。クラブの職業奉仕委員会は、それらの事業を実施するだけでなく、それらが職業奉仕の理念の徹底や深化にさらに結びつくよう、話題提供や問題提起、時には研修の場を設けることも、責務の一つのように思われます。今後、各クラブにおける職業奉仕事業がますます深化発展を遂げるものと、地区役員一同、期待しております。



新関ガバナー年度最初の 「クラブ奉仕グループセミナー」に 参加して

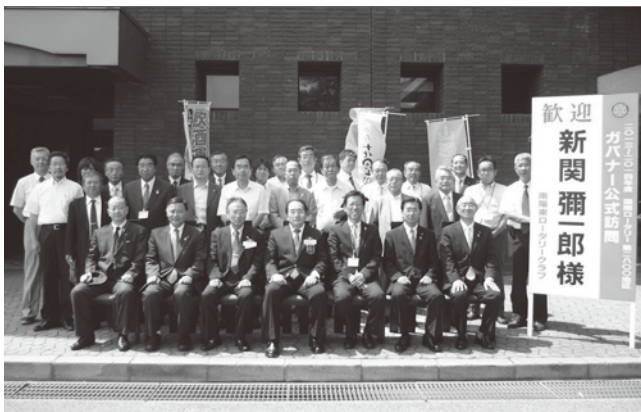


ガバナー月信
副編集長 増川 誠

7月7日、つゆ晴の蒸し暑い日、2800地区6ブロックから約193名の各クラブ代表者が参集し、天童ホテルは熱気に溢れていました。最初に、「クラブ管理運営について」詳細なアンケート報告がなされ、各小委員会は調査した各クラブの現状や問題点、長所や特色を紹介しました。それについての「質疑・応答」は積極的で、誠意と熱意を感じました。

昼食時に偶々隣席された新関ガバナーは、全セミナーを総括するように力強く『一番大切な事は、ロータリーの理念を正しく深く理解する事です。それさえしっかりしていれば、各クラブは思いっきり自由自在に個性化を図って下さればよい・・・』『小さい事にこだわらず本質的な事を力強く続けよう』のお言葉が胸に響き、一層感銘深いセミナーとなりました。





南陽東ロータリークラブ

会長 高橋 眞己

7月9日、新関ガバナー年度最初の公式訪問が南陽東RCで行われました。新関ガバナー、横澤ガバナー補佐、志田地区幹事の3名が来訪し、10時30分から会長、幹事、エレクト会議に引き続き、12時30分より例会が行われました。

新関ガバナーの卓話は、RIテーマよりも地区目標「奉仕を実践し 夢を未来へ届けよう」に思いが込められていたようです。まさに、「実践なくして未来なし」です。2800地区の組織を4グループに構成したこと、そしてユーモアを交えたお話ではクラブは自主運営であるべきと強調されました。会員増強に関しては、自分が自分の心を育てるために新たに他人を迎え入れる事によってレベルアップが図られるとの事でした。最後は「例会出席が重要で出席率ではない」で閉会しました。



小国ロータリークラブ

会長 高橋 恭史

7月10日(水)新関ガバナー、横澤ガバナー補佐、志田地区幹事による公式訪問が行われました。例会に先立ち会長幹事会では、会員増強のポイントや人材発掘の新たな視点をご指導いただきました。又、東日本大震災の被災者の方が小国町にも居られることに触れ、何か支援できることを探してみてもどうか、ご提案いただきました。

引き続き例会で卓話を頂戴し、小国クラブのように少人数だからこそ「クラブ25」を生かす方法や、我々会員が気付かなかった小国クラブのメリットなどを話され、和やかな雰囲気ですべてが進みました。

当クラブは9月14日(土)に40周年記念式典を計画しております。ガバナーから“小国らしさ”を追求して、素敵な節目を迎えてほしいというお言葉を頂戴しました。

ガバナーを身近に感じられる大変有意義な時間でした。



寒河江ロータリークラブ

幹事 小野 承信

7月11日(木)新関ガバナー、志田地区幹事をお迎えしての公式訪問が行われました。

会長幹事会においては、会長所信を始めとして各委員会の活動計画を基に説明が行われ、それぞれに対し意見交換が行われました。終始和やかな雰囲気の中でガバナーの考えを聞くことが出来、大変参考になった所です。

例会の中では「ロータリアンとしての基本はどうあるべきか」をかみ砕いた内容でスピーチをして頂きました。ユーモアを交えた中で、ピリッと辛みの効いた話は会員の心の中に強く残ったところでした。

新入会員の紹介



橋本 至

所属クラブ：酒田東RC
職業分類：総合設備
入会月：H25年3月



佐藤 泉

所属クラブ：酒田東RC
職業分類：印刷
入会月：H25年5月



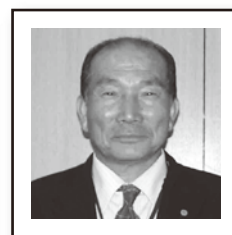
小坂 清人

所属クラブ：酒田東RC
職業分類：普通銀行
入会月：H25年6月



近松 和朗

所属クラブ：西川月山RC
職業分類：郵政事業
入会月：H25年7月



安孫子 勘吉

所属クラブ：西川月山RC
職業分類：調理師
入会月：H25年7月



近藤 芳信

所属クラブ：米沢中央RC
職業分類：薬局
入会月：H25年7月



鈴木 丈教

所属クラブ：米沢中央RC
職業分類：自動車修理
入会月：H25年7月



伊藤 英雄

所属クラブ：米沢RC
職業分類：総合建設業
入会月：H25年7月



吉田 好則

所属クラブ：米沢RC
職業分類：民間放送
入会月：H25年7月



永山 和敏

所属クラブ：天童東RC
職業分類：塗料販売業
入会月：H25年7月

ポールハリスフェロー



板坂 修一

河北ロータリークラブ



宇佐美 克巳

河北ロータリークラブ



兼子 博

河北ロータリークラブ



庄司 武典

河北ロータリークラブ



井上 敏雄

河北ロータリークラブ
(マルチプル1回目)



上村 徹也

河北ロータリークラブ
(マルチプル1回目)



鈴木 明朗

河北ロータリークラブ
(マルチプル2回目)

記入漏れがありましたら、ガバナー事務所までお知らせください。

トピックス

アジサイ記念植樹

酒田東RC

当クラブは独自の継続性のある社会奉仕活動について討議を重ねた結果、「飯森山アジサイ園」にアジサイ105株（9種類）を寄贈する事にしました。平成25年5月25日快晴の空の下、ポージーブーケケーシーなど30株を植樹いたしました。周辺には土門拳記念館や白鳥の池などがあり、毎年6月下旬から7月上旬にかけて色とりどりのアジサイが咲き誇り、市民のいこいの場になっています。

酒田においでの際はぜひアジサイ園にお立ち寄りください。



文庫通信

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えております。

「ロータリーの資料」より

- ◎「『リーダーシップ』について」 深川純一 2013 13p (D.2760地区大会記録誌)
- ◎「古澤文作・米山梅吉・和田菊松に関する三題話」 神崎正陳 2013 5p (D.2550月信)
- ◎「ロータリーの初心を訪ねて」 安平和彦 2013 16p (D.2680西播第2グループIM報告書)
- ◎「元気なクラブになるために(会員増強・維持)」 桑原茂 [2013] 9p (D.2500地区大会報告書)
- ◎「決議23-34」 鈴木宏 2013 6p (D.2550月信)
- ◎「ロータリーの楽しみ方」 高野孫左エ門 2013 1p (D.2620月信)
- ◎「クラブ活性化の戦略計画」 山下皓三 2013 2p (D.2730月信)
- ◎「和訳『ロータリーの綱領』が変わります」 木村大三郎 2013 2p (D.2670月信)
- ◎「米山梅吉と5人の群像」 宮崎幸雄 2013 3p (米山梅吉記念館館報)

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
開館：10:00～17:00 休館：土・日・祝祭日

TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

8月の地区スケジュール ROTARY CALENDAR

| 日曜日 | 主要行事 | 【公式訪問】 |
|-------|-----------------|--------|
| 8/1 木 | インターアクト地区外研修 | 【尾花沢】 |
| 2 金 | | |
| 3 土 | | |
| 4 日 | | |
| 5 月 | 第2ブロック歓迎会 | 【鶴岡西】 |
| 6 火 | 鶴岡市長表敬訪問 | 【鶴岡】 |
| 7 水 | | |
| 8 木 | 白鷹町長表敬訪問 | 【白鷹】 |
| 9 金 | 米沢市長・山新置賜支社表敬訪問 | 【米沢中央】 |
| 10 土 | | |
| 11 日 | | |
| 12 月 | ガバナー事務所 お盆休み | |
| 13 火 | | |
| 14 水 | | |
| 15 木 | | |
| 16 金 | | |
| 17 土 | | |
| 18 日 | | |
| 19 月 | | 【中山】 |
| 20 火 | | 【米沢上杉】 |
| 21 水 | 上山副市長表敬訪問 | 【上山】 |

| 日曜日 | 主要行事 | 【公式訪問】 |
|-------|--------------------|------------|
| 22 木 | | 【立川】 |
| 23 金 | | |
| 24 土 | | |
| 25 日 | | |
| 26 月 | 東根市長表敬訪問 | 【東根中央】 |
| 27 火 | | 【山形中央】 |
| 28 水 | | 【南陽】 |
| 29 木 | | |
| 30 金 | 天童市長表敬訪問 | 【天童】 |
| 31 土 | | |
| 9/1 日 | 職業奉仕・ロータリー情報合同セミナー | |
| 2 月 | | 【米沢おしょうしな】 |
| 3 火 | 遊佐町長表敬訪問 | 【遊佐】 |
| 4 水 | 酒田市長表敬訪問 | 【酒田】 |
| 5 木 | 新庄市長表敬訪問 | 【新庄】 |
| 6 金 | | |
| 7 土 | | |
| 8 日 | | |
| 9 月 | | 【山形イブニング】 |
| 10 火 | | 【村山】 |



高掬聖霊菩提獅子踊り

天保12年(1841)に中山町土橋のシン踊りを高掬住民が習い受け伝承されてきたものといえます。途中幾度も中断を繰り返してきましたが、平成10年に再復興をとげて現在に至っています。「聖霊菩提」の名称こそ、シン踊りという芸能が死者供養・先祖供養を目的として踊られることを端的に物語っています。



国際ロータリー第2800地区

2013 - 2014年度

ガバナー 新関 彌一郎

ガバナー事務所

〒994-0026 山形県天童市東本町一丁目9-20

TEL.023-687-0208 FAX.023-687-0209

E-mail ri2800@muse.ocn.ne.jp

【今月の表紙】 まつりの日

蝉の音が響き渡る暑いおまつりの朝。微笑ましい家族の人形と風情豊かな天童温泉を背景に撮影。人形は天童市出身創作人形作家 大滝博子さんの作品です。

【写真撮影】天童西ロータリークラブ 西尾 秀男
天童温泉にて撮影 時間/6:51 ニコンD-300